

「障がい者家族会 秋桜」にて家族同士での交流や学習する機会を

他の家族から制度の事や年金の申請の事を聞いてよかった、他の家族と悩みを共有できて気持ちが軽くなった。など、家族ならではの悩みを話す機会や、障がいの内容や制度について勉強する機会も設けています。ぜひご興味のある方は下記までお問い合わせください。

○対象者：障がい種別に関わらず、障がいある方のご家族

○日時・場所：毎月第3木曜日13:30～のどか会議室にて

(変更の場合がありますのでお問い合わせください)

☆新会員募集しています。お気軽にお問い合わせください。

○連絡窓口：家族会秋桜事務局 (地域活動支援センターのどか 担当：辻本)

TEL・FAX：0747-53-2215



コスモス便



<NO.41> 2025.1.20
 特定非営利活動法人 吉野コスモス会
 〒638-0821 奈良県吉野郡大淀町下淵854-1
 TEL/FAX 0747-64-8870
 E-mail kosumosukai07@royal.ocn.ne.jp
 ホームページ http://yoshino-cosmos.ivory.ne.jp

吉野コスモス会で一緒に働きませんか？

現在、吉野コスモス会では、パート職員(送迎、世話人)の求人募集をおこなっています。

☆職種/仕事内容

[1] 送迎(パート)：当日中活動(福祉サービス)を利用される方の事業所・自宅最寄り場所への送迎

[2] 世話人(パート)：共同生活を営む住居(定員6名)での夜勤業務(朝・夕食の提供や生活に関する相談や助言、日々の記録等)

☆給与 [1~2] 時給 986円~1,000円 ※経験資格等により異なる

☆勤務時間・曜日

[1] ①7:00~9:30 ②15:00~17:30 の間の時間 ※週2~3回程度、①、②片方・両方どちらでもOK

[2] 16:00~翌9:30 ※基本週1回

地域で生活する障がいがある方々に真正面から向き合える人材を求めています。詳細等につきましては、法人本部(担当：小南、竹林)までご連絡ください。(0747-64-8870)

後援会からのお知らせ

吉野コスモス会 後援会は、会員を募集しています。コスモス会の活動に共感し、活動を盛り上げて頂ける方など大募集しております。

詳しくは法人本部(担当：小南、竹林)までご連絡ください。

☆特典☆

○機関誌「コスモス便」(年4回)と当事者中心でつくる「巻陽来復通信」をお届けします。

○吉野コスモス会イベント情報をお届けします。

会費：1口1,000円 ※何口でもご入会いただけます。当会事務所でも入会可能です。

郵便振替口座：特定非営利活動法人 吉野コスモス会後援会 00910-3-225609

新年のごあいさつ

あけまして、おめでとうございます。

今年も吉野コスモス会を、どうぞよろしくお願ひします。

さて、新しい年の幕開けに、ちょっと役立つお話をお届けします。皆さんは「緊張」を経験したことありますか？多くの人が感じる「緊張」ですが、実はこれ、人類のDNAに太古の昔から組み込まれているメカニズムなのです。

遙か昔、人類がマンモスという巨大な脅威と命をかけて対峙していた時代、彼らは「全力で戦う」か「全力で逃げる」かの決断を迫られ、その瞬間にこの反応が生まれたといわれています。

緊張すると心拍数が上がり、血流量が増加し、エネルギーが瞬時に供給されることで、冷や汗や激しい鼓動といった形で表れます。これにより「戦う」「逃げる」どちらを選んでも最善のパフォーマンスを発揮できるよう体が準備を整えるのです。「緊張」の仕組みを知れば、それが生存本能からくるものだと分かり、少し気持ちが楽になるのではないのでしょうか。

理事長 竹林 祐

編集後記

「新しき年の初めの初春の今日降る雪のいや重け吉事」

(訳)「新年を迎え、初春も迎えた今日、降る雪のように良い事もたくさん積もれよ」

お正月になるとこの短歌を思い出します。作者は奈良時代の歌人、大伴家持。日本最古の和歌集「万葉集」の一番最後を飾る一首です。昨年は、地震や災害が相次ぎ、不安な気持ちが募る一年間でした。今年は、良い出来事がたくさん積み重なり、皆さんにとって素晴らしい年になりますように。...



かくぶもん ほうこく 各部門からご報告

せいかつそうだん 生活相談センターのどか (市町村委託事業)

シリーズ「意思決定支援とは」パート3

皆さま。パート2の内容を覚えていらっしゃいますか。障がいがある人にとって「自由に意思決定しやすい社会」なのか?でした。皆さまは、スーパーで、交通公共機関を使う時、意思決定を制限なくできていると感じていますか。もしかすると「そんなこと意識したことないよ」と思われるかもしれません。例えばファミリーレストランで、最近ではQRコードを讀取って注文することが主流になっていますが、全ての人にとって快適に「自分の食べたいメニューを決める」ことができているのでしょうか。注文のしづらさから、「もうこれでいいわ」と諦めている人もいるかもしれません。他人が得意とする方法で自分の意思を伝えなければならないという状況を、皆さんはどう考えますか。・・・つづく

よしの かい きょうどうせいかつえんじょじぎょう 吉野コスモス会ハウス (共同生活援助事業)

12月8日(日)に毎年、行っている「余暇支援」を実施しました。メンバーさんから「お寿司、食べたいな〜」「フローリングに敷くラグがほしい」といった話があったので、今回は檀原市のスシローでお昼ご飯を食べて、近くのニトリで買い物をすることにしました。一人につき、2,500円まで法人から補助が出たので「後、どれぐらい食べられるかな?」と計算をしたり、慣れない注文に四苦八苦したりと最初はバタバタしました(笑)でも徐々に流れを掴み、好きなだけお寿司やサイドメニューを楽しむことができました。早速、次の余暇支援の希望があがっているので、また楽しめる機会を考えていきます。



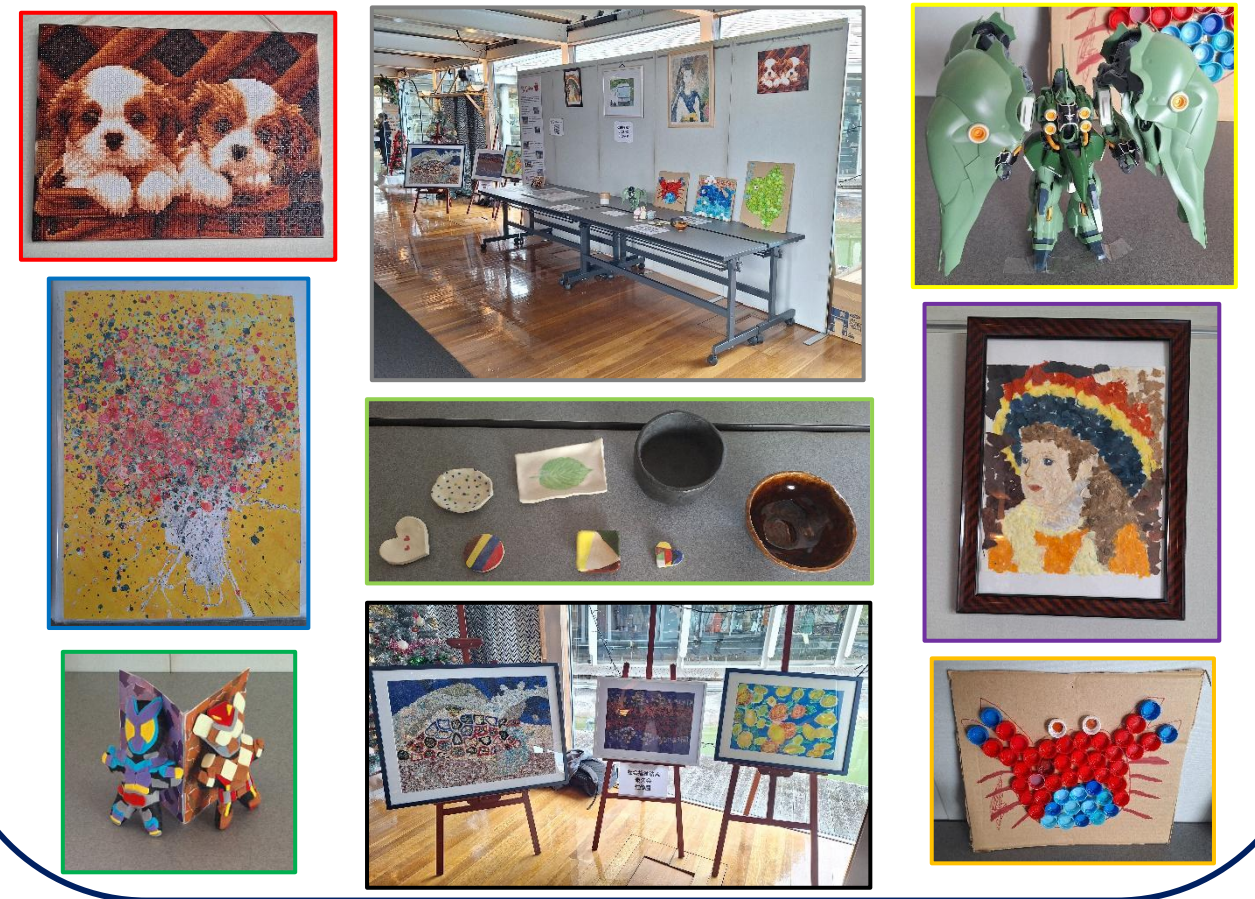
ちいきかつどうしえん しちょうぞんいたくじぎょう 地域活動支援センターのどか (市町村委託事業)



地域活動支援センターのどかでは、月に1回程度、外出レクやイベントを開催しています。9月は檀原市への買い物レクリエーション、10月は下市町のKITOへの外出レクリエーションや法人キャンプを実施しました。11月にはカラオケレクリエーション、12月には大淀町人権フェスティバルの見学とクリスマス会を行いました。来年もさまざまな企画を予定しておりますので、ぜひ、お越しください。また、活動のアイデアも随時募集していますので、ご提案がある方は地活のどか職員までお気軽にお声がけください。

ほっと南和

12月7日(土)に開催された大淀町人権フェスティバルにおいて、ほっとはーと南和が作品を出展しました。各事業所で制作された作品を、大淀町文化会館の通路に展示し、ご来場の皆さまから好評をいただきました。



こうぼう しゅうろうけいぞくしえん がた ういる工房 (就労継続支援B型)

今年度もおせちのご注文、ありがとうございました。

今年度のおせちの販売は246セットでした。昨年と比べ、ふるさと納税分の注文が大きく減りました。今年は定額減税があったというのにも影響していると思いますが、おせち料理を食べる家庭も年々減ってきているのではないかと考えられます。ういる工房にとって、おせちの売上は大きく、減少していくと今後の利用者の工賃にも影響するかもしれません。そうならないように、時代の変化に合わせた商品開発を行い、しっかりと売上の確保をしていきたいと思っております。

